



### 【長湯温泉】

☆日本一の天然炭酸泉  
でリフレッシュ

大分県竹田市にある長

湯温泉は日本一の炭酸泉  
で、久住山麓の丘陵地に  
湧く「飲んで効く」「長湯  
で効く」胃腸に良いと言  
われ、古くから湯治場と



# 本物の温泉紀行⑧

株広島建築住宅センター 常務 山口邦良

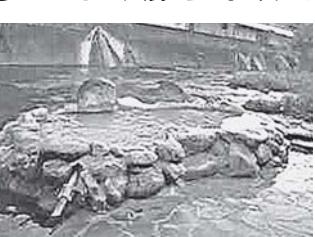
なっている療養文流しの「ラムネ温泉館」化館「御前湯」は、がお勧めだ。建物はどんドイツ人技術者のもユニークで、銭湯とは設計による六角形思えない斬新なデザインの塔を持った3階になっている。脱衣場が建の西洋建物であら浴室へ「にじり口」風のようにはじいて消えて建。1階と3階がな出入り口をぐぐって入いく。ゆっくりと浸かっ大浴場になっておる。茶道精神の無垢なあていると泡から炭酸が漫り、奇数日と偶数日で男女が入れ替わる。内湯はて、疲れが泡とともに消

210号線を大分方面に高いためか炭酸の泡はあれりつかないが、温泉のい橋を渡り平湯温泉へ、効能は変わらないとい

由布院ICから、国道酸水素塩泉だが、湯温が温泉で、洗い場は無く石湯平温泉の看板を右に赤い橋を渡り平湯温泉へ、効能は変わらないとい

してにぎわっている。わる。お湯は茶褐色の炭酸泉で、洗い場は無く石へ広域道路を道なりに1時間ほど走ると長湯温泉につい。骨董店を左折し「直入町」へ広域道路を道なりに1時間ほど走ると長湯温泉を体験できるのは「大丸

ついとまとわりつくの長湯温泉のシンボルと旅館」の外湯で完全かけ離れた温泉で、内湯で体を温めてから露



は32℃と低めだが、すぐ隣にはサウナがあるので寒い季節でも楽しめる。まず、入浴指南どおり露天のラムネ温泉へ。湯

天に入ると、銀色の小さな炭酸の泡が体をくすぐりながら、びつしおりとまつりついてくる。気泡が入るのは少し勇気がいる。

間近くも頑張る。その他芹川の真ん中にある「ガニ湯」は無料の露天風呂だが、開放的で気持ちがいいが入るのは少し勇気がいる。

連絡先=大分県竹田市直入町大字長湯7-676-12、電話0974-75-2620

入浴料=大人500円